

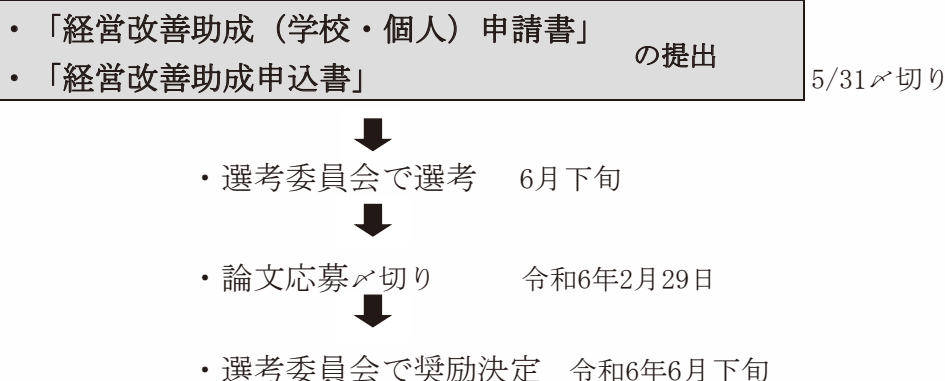
令和5年度 経営改善助成要項

研究テーマをもって経営上の工夫・改善に取り組んでいる学校や個人(学年、教科、部会等のグループを含む)に対して助成を行うことを通して学校教育の向上発展に寄与します。

主催 公益財団法人日本教育公務員弘済会富山支部

応募概要

1. 応募の流れ



2. 応募部門

① 学校部門[学校、教育機関等の教育研究団体]

☆所属長(校長等)を対象

(内容)

学校経営等(特色ある学校づくり、教職員の資質向上、地域の教育資源の活用等)

- 【例】 「地域に愛着と誇りをもち、主体的に行動する児童の育成」(小学校)
「個に応じた支援体制の構築」(中学校)
「人間関係力をもとにした確かな学力と進路意識の向上を目指して」(高校)
「働く力を高める地域貢献活動の実践」(特別支援学校)

『日教弘教育賞教育研究集録より』

② 個人部門[学校や教育機関等に勤務する個人(研究グループを含む)]

☆所属長以外の教職員を対象 ※個人部門の申請には所属長の推薦が必要です。

(内容)

個人(グループ)研究等(学年・学級経営、教材開発、生徒指導、特別支援教育等)

- 【例】 「児童の意欲を引き出す体育の授業を考える」(小学校)
「いじめを生まない学級づくり」(中学校)
「やってみたい」を形にして、生徒の主体的な学びを引き出す指導(高校)
「知的障害児と指導者が共に参加できる余暇活動の在り方」(特別支援学校)
「アクションカードを使った、教職員救急救命研修」(養護教諭)

『日教弘教育賞教育研究集録より』

3. 応募方法

- ①各校につき、学校部門1件、個人部門(研究グループ含む)1件、合わせて2件まで応募できます。
- ②5月31日必着で「経営改善助成申請書」と「経営改善助成申込書」を添付して応募してください。
- ③教育振興事業選考委員会で助成を決定します。決定校(者)は、令和6年2月29日(木)までに論文(要旨1枚、本文A4・4枚8,000字余り)を提出してください。

4. 選考基準 2ページにある「選考について」の選考基準により、選考を行います。

5. 奨励

【応募】 学校部門(5万円) 個人部門(3万円)

【表彰】 学校部門と個人部門の区別なく奨励



最優秀賞(30万円)……………1編
優秀賞(20万円)……………2編
優良賞(10万円)……………3編
個人奨励賞(3万円)* ………5編程度

*個人部門の応募論文の中で、最優秀、優秀、優良賞以外で優れている論文を奨励します。

6. その他 ●奨励金は10月下旬の贈呈式で贈ります。また、優秀な論文は2月発刊の『実践報告集』に掲載します。
- 適正に取得した個人情報を当会の教育振興事業の運営のために利用します。

送付先(問い合わせ先)

〒939-8084 富山西中野町1-1-18 オフィス西中野内
公益財団法人日本教育公務員弘済会富山支部
TEL:076-464-3703 FAX:076-464-9818
E-mail:toyama.2@nikkyoko.or.jp